

お客さまとの対話から

足利銀行では、社会・経済環境が激しく変化中、お客さまの「あるべき姿の実現」に向け、取り組むべき課題を共有し、お客さまとの継続的な対話による本業支援に取り組んでいます。お客さまとの「対話」によって解決策を導いていきたい — それがあしぎんの目指すソリューションです。



導くソリューション

各部門の主な役割



取組事例

人材紹介

日の丸サンス株式会社 (東京都文京区)

代表取締役 富田 浩安

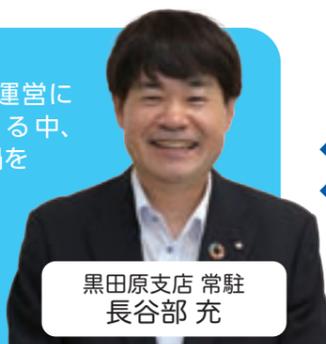
設立: 1991年9月
資本金: 5,000万円
事業内容:
サービスエリア事業、
コンビニエンスストア
事業、飲食店事業



納得できる“縁”が見つかるまで取り組み続ける

ソリューションリーダー

同社は、サービスエリアの運営における事業拡大を計画する中、支配人層の高齢化やコロナ禍を経てより厳格な衛生管理への対策強化を課題としており、各施設で中心的な役割を担える人材を採用したいとのニーズがありました。



黒田原支店 常駐
長谷部 充

クライアントサポート室

人材紹介において、重要な鍵となるのが「求人票の作成」です。どんな経験があると良いか、報酬の目安など、お客さまの求める人物像を細部にわたってお聞きします。求人要件をより具体的に示すことで、求人企業と求職者のミスマッチを防ぐことにつながるからです。また、求職者を案内する際も、事前に求職者のアピールポイントを押さえて伝えるようにしています。現在、2名の方が面接を経て採用となり、サービスエリアで支配人となるべく就業されています。人材紹介は、企業と人との双方が納得する“縁”が見つかるまで、継続して取り組み続けることが大切と感じています。企業と人とを結ぶ“仲人”として、お客さまのお役に立ち続けていきたいです。



法人コンサルティング部
人材紹介担当 入江 悠香

脱炭素

鈴木産業株式会社 (栃木県足利市)

代表取締役 鈴木 利男

設立: 1960年4月
資本金: 5,000万円
事業内容: 総合設備業



伴走支援で気候変動対策を継続的な取り組みに

渉外グループ

同社は、持続的な成長を実現するため、他社に先駆けて気候変動対策に取り組む必要があるとの認識を持っていました。従業員の社会貢献意識やモチベーションの向上とともに、競争優位性を獲得するためにも国際基準であるSBT認定を取得したいとの要望がありました。



東支店 (現 熊谷支店)
佐藤 恵太

本業支援室

気候変動対策に取り組む中でSBT認定が取得できる「カーボン・マネジメントコンサルティングサービス」を活用しました。まず、温室効果ガス排出源を特定するため、事業所見学やヒアリングを通じて、事業の流れを丁寧に確認します。排出源の確認には、お客さまを“よく知る”ことが欠かせません。その後、排出源ごとの温室効果ガス排出量を算定し、SBT目標に準じた具体的な削減対策をお客さまと検討します。認証取得後もお客さま自身で排出量を算定できるツールをご提供します。現在は、特定された排出源であるガソリン、電気の排出量の削減方法の検討を続けています。お客さまのお役に立てる一番の相談役として、脱炭素への取り組みが継続的なものとなるよう、伴走支援し続けていきたいです。



法人コンサルティング部
サステナ支援担当 稲葉 雄祐